

SSC (Structural Skeleton Converter) シリーズ

# SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

ユーザーズマニュアル  
インストール編

ネットワーク認証



株式会社 ソフトウェアセンター

## ご注意

- このソフトウェアおよびマニュアルの全部若しくは一部を無断で使用、複製することはできません。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果による影響に関しては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアをご使用になるには、別掲の「ソフトウェア使用許諾条項」にご同意いただく必要があります。ご使用と同時に、同条項へのご同意があったものとさせていただきます。

### 商標について

- 日本語 **Microsoft® Windows® 10** は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。

# 目 次

1. インストールに必要なシステム環境.....	1
2. インストールの流れ.....	2
3. インストール .....	3
3-1. 「SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023」のインストール .....	3
3-2. 「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール.....	6
4. ネットワーク認証について .....	8
5. ネットワーク認証の使用方法 .....	9
5-1. 起動方法 .....	9
5-2. パスワードの変更方法 .....	12
5-3. ライセンス情報画面について .....	13
5-4. ライセンスの返却 .....	14
5-5. ネットワーク認証ができなくなった場合 .....	15
6. アンインストール方法.....	16

# 1. インストールに必要なシステム環境

## ①システム環境

インストールするために必要な環境は、以下の通りです。

OS	64bit	Microsoft Windows 10 日本語版
必要システム	Autodesk Revit 2023	
その他	Autodesk Revit 2023 の動作環境に準じる	

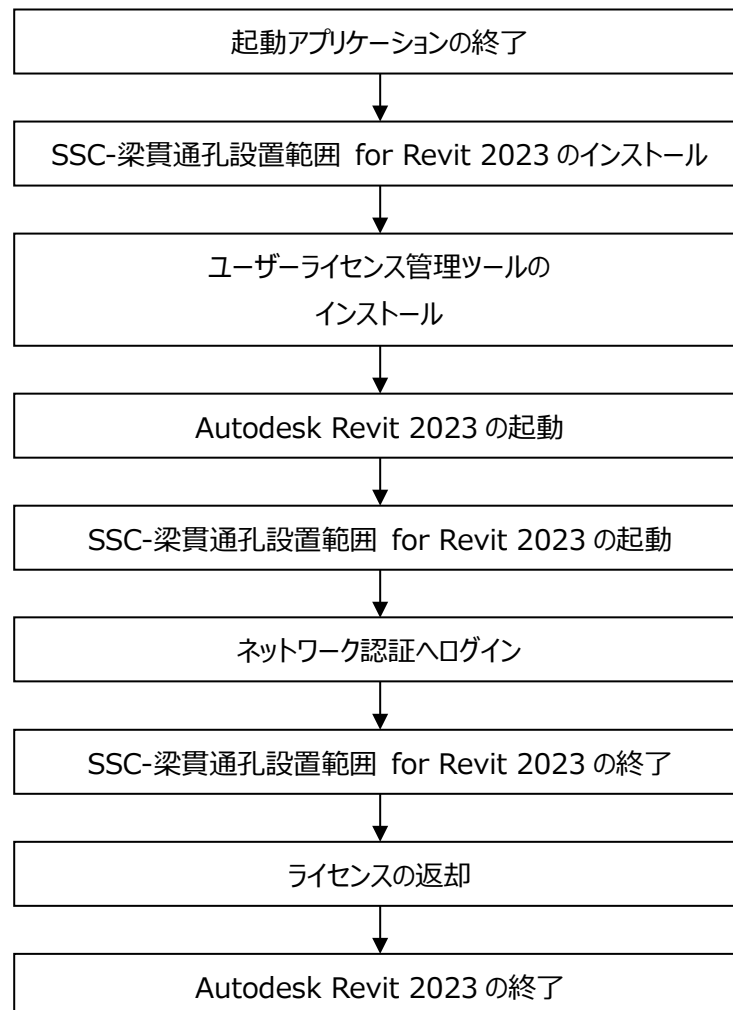


Windows へのログオンユーザー名に全角が含まれていると、正常に動作しない場合があります。すべて半角のユーザー名でログオンすることをお奨めします。

## 2. インストールの流れ

SSC(Structural Skeleton Converter)シリーズ『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』のインストールおよび起動から終了までの流れは以下の通りです。

※ 下記の流れは Autodesk Revit 2023 が既にインストールされていることが前提となっています。まだインストールされていない場合は別途 Autodesk Revit 2023 のインストールを行ってください。



※ライセンスは返却する／しないを終了時に選択できます。

## 3. インストール

### 3-1.「SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023」のインストール

#### ①起動アプリケーションの終了

現在、起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。



必ず**管理者権限**ユーザーでログインしてからインストールを行ってください。

また、インストール終了後、管理者権限ユーザーで一度起動することによりインストールが完全に終了します。

2 回目以降のプログラム起動は、管理者権限ユーザーである必要はありません。

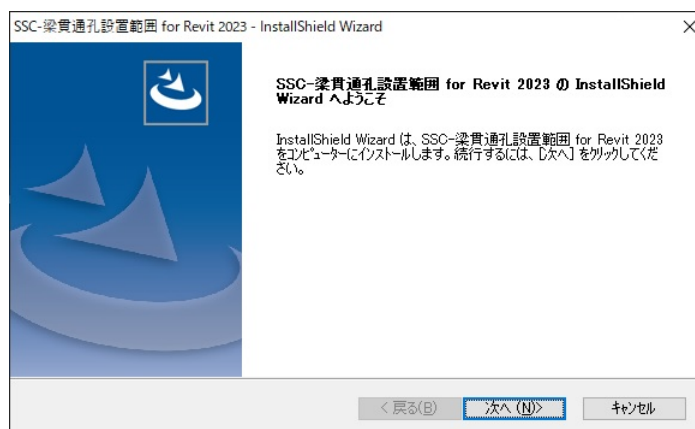
#### ②『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』のダウンロード

弊社の製品ページより『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』の最新プログラムをダウンロードします。

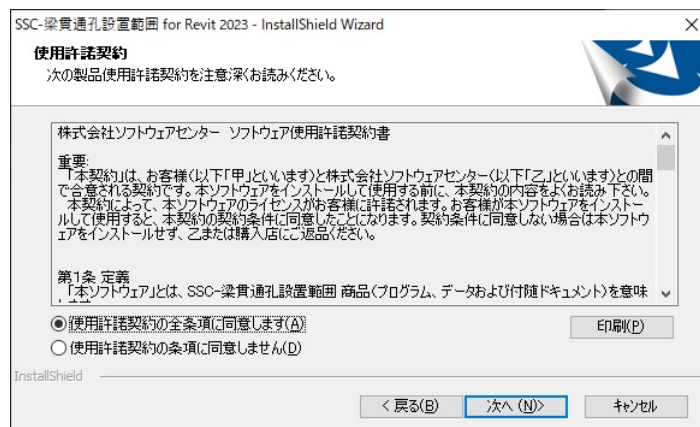
(URL : <https://www.scinc.co.jp/sscgirrvtdl.html>)

③『SSC-梁貫通孔設置範囲  
for Revit 2023』の  
インストール開始

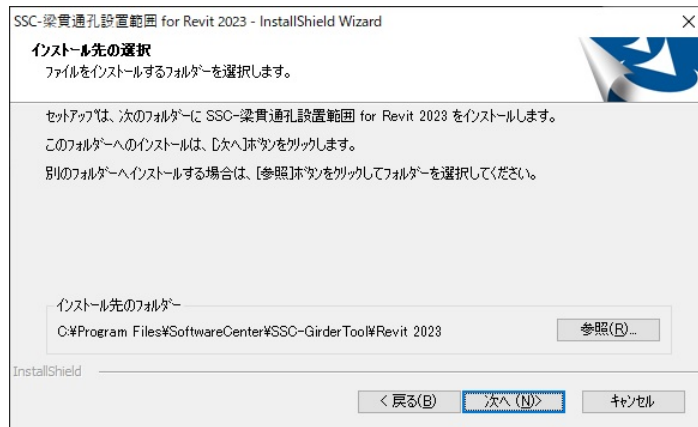
ダウンロードした『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』の最新プログラムをダブルクリックすると、以下のような画面が表示されます。  
画面の指示に従ってインストールを進めてください。



「次へ(N)」をクリックします。



プログラム使用契約に同意する場合、  
「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを付けて  
「次へ(N)」をクリックします。



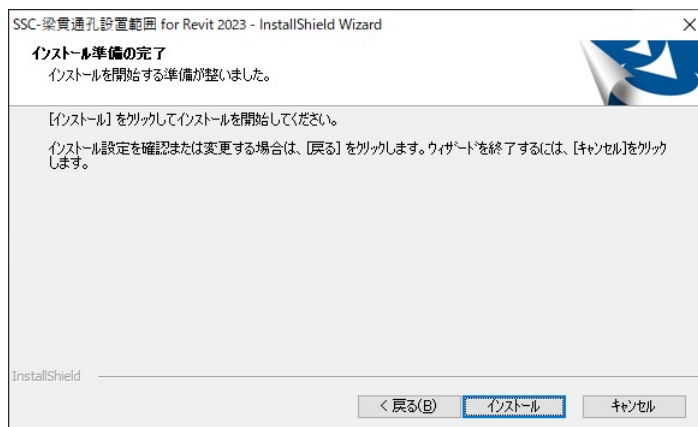
インストール先フォルダを選択して、[次へ(N)] をクリックします。



上書きインストールを行う場合は、フォルダの選択ができません。

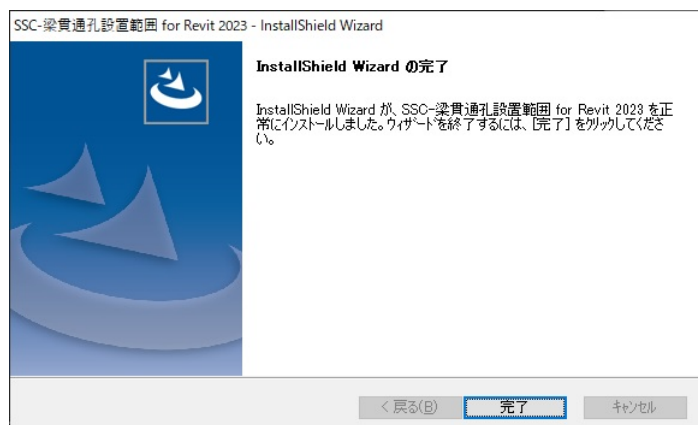
最初にインストールを行った場所が表示されます。

最初にインストールしたフォルダと異なるフォルダにインストールする場合は、アンインストールを行ってから再度インストールを行ってください。



[インストール] をクリックします。

#### ④『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』のインストール完了



[完了] をクリックすると、インストールが完了します。



## 3-2.「ユーザーライセンス管理ツール」のインストール

### ① 『ユーザーライセンス管理ツール』のダウンロード

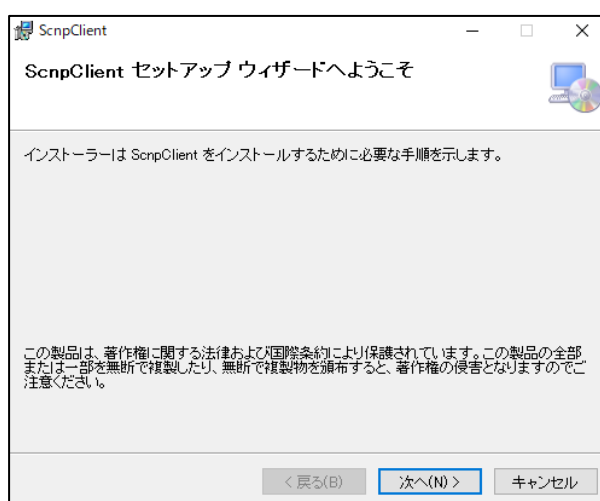
ネットワーク認証を行うためのツールをインストールします。

弊社の製品ページより「ユーザーライセンス管理ツール」の最新プログラムをダウンロードします。

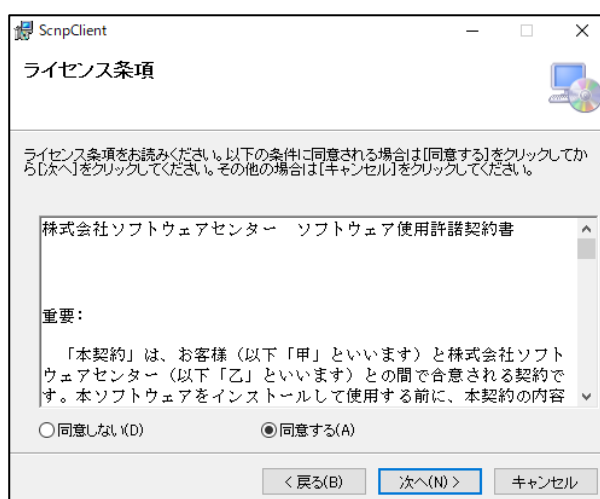
(URL : <https://www.scinc.co.jp/scnpdl.html>)

### ② 『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール開始

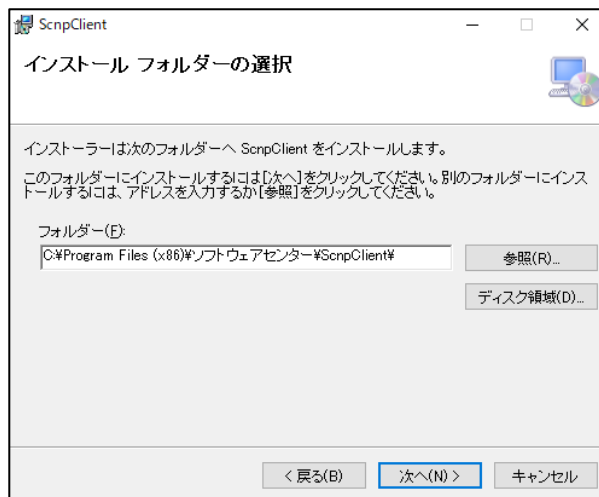
ダウンロードした「ユーザーライセンス管理ツール」の最新プログラムをダブルクリックすると以下の画面が表示されます。画面の指示に従って、インストールを進めてください。



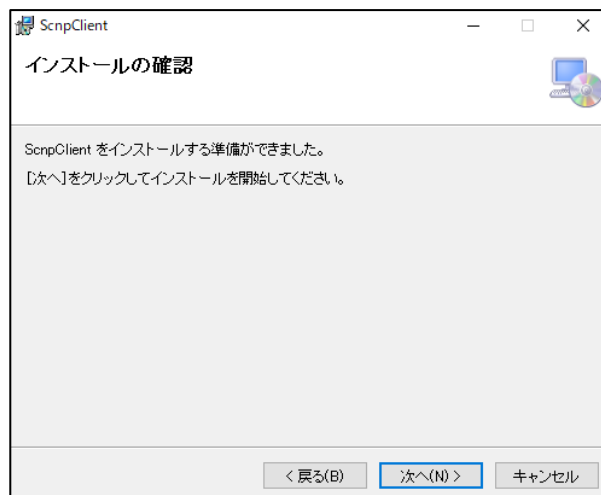
「次へ(N)」をクリックします。



プログラム使用許諾契約に同意する場合、「同意する(A)」を選択して、「次へ(N)」をクリックします。

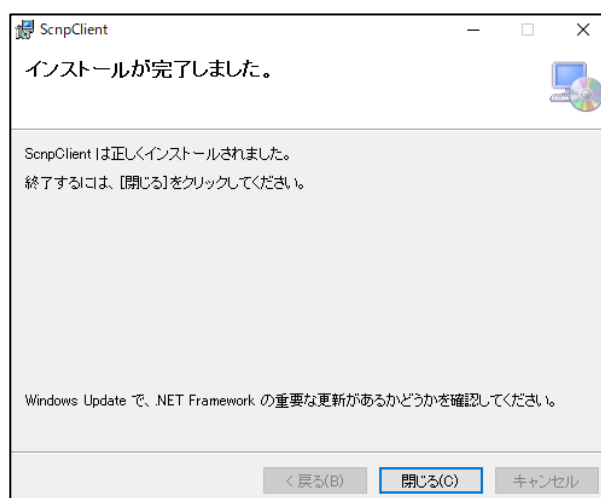


インストール先フォルダを確認し、異なるフォルダへインストールする場合は、「参照(R)...」を選択します。  
「次へ(N)>」をクリックします。



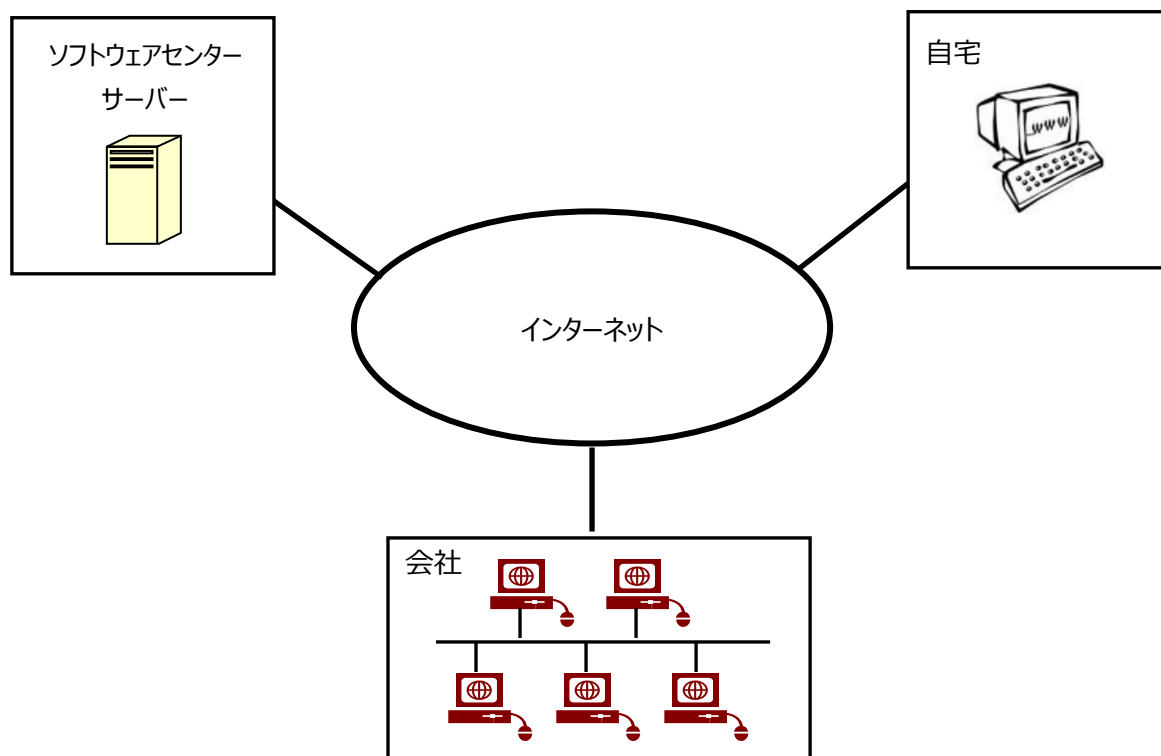
「次へ(N)>」をクリックします。

## ②『ユーザーライセンス管理ツール』のインストール完了



「閉じる(C)」をクリックするとインストールが完了します。

## 4. ネットワーク認証について



ネットワーク認証とは、インターネットを利用して『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』のライセンス管理を行う仕組みをいいます。従来は、USB プロテクトを使用していたため、紛失、破損、OS と HASP ドライバーのバージョンの不一致など、トラブルが発生していました。ネットワーク認証は、USB プロテクトを取り付ける必要がないため、その様なトラブルが発生しません。以下は、ネットワーク認証に関する特徴です。

### 特徴

- 購入していただいたライセンス数の PC で同時に『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』を使用することができます。
- ライセンスを返却しない限り、ライセンスは PC に保持され、インターネットでの弊社サーバーへの問い合わせは行いませんので、インターネットに接続していない環境でも使用可能です。
- 『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』を自宅にもインストールし、会社でライセンスを返却し、自宅でライセンスを取得することで、自宅でも使用可能です。
- 購入時に、ユーザ ID とパスワードをお知らせします。そのユーザ ID とパスワードでログインし、ライセンスを取得し『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』を起動します。『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』の終了時には、ライセンスの返却を行うかどうかの問合せがありますので、どちらかを選択することができます。
- パスワードはログイン時に変更することができます。

## 5. ネットワーク認証の使用方法

### 5-1. 起動方法

① 「Autodesk Revit 2023」を起動します。

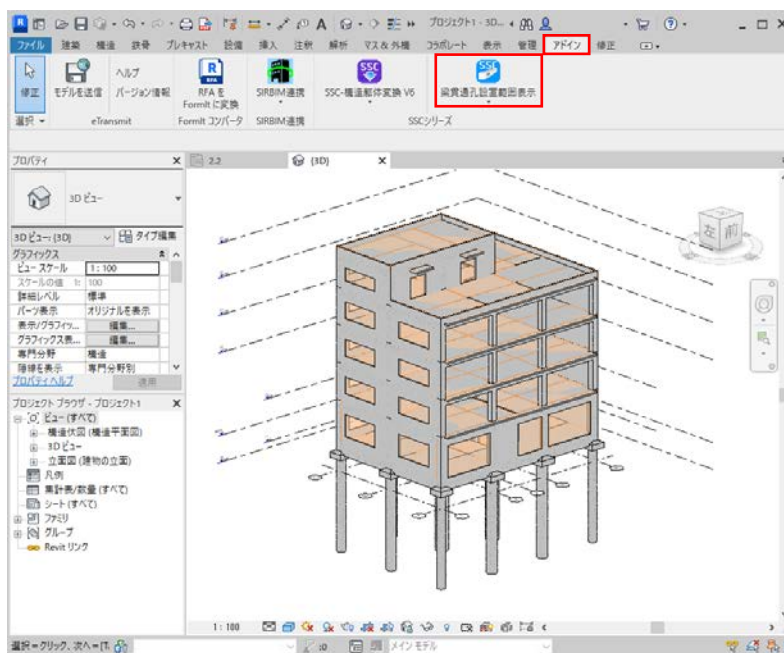
② 『梁貫通孔設置範囲』を表示させるための建物データを開きます。

※ 『SSC-梁貫通孔』を実行するデータが『SSC-構造躯体変換』で変換したデータではない場合、プロパティ対応テーブルを編集する必要があります。

『SSC-構造躯体変換』で変換したデータを使用する場合には、プロパティ対応テーブルの編集は不要です。詳しい説明は、「操作編」をご参照ください。

③ ツールバーにある[アドイン]をクリックします。

[梁貫通孔設置範囲表示] のアイコンをクリックして起動します。



(補足) ブルダウンメニューを表示すると右図のような画面になります。  
下段の[梁貫通孔設置範囲表示]からも起動できます。



④ ネットワーク認証のログイン画面が表示されます。

アプリケーション名称: SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

ユーザID: SSC User

パスワード: \*\*\*\*\*

☐ 新しいパスワードを設定する

ログイン

閉じる

ユーザ ID を入力

パスワードを入力

ユーザ ID、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

#### ご注意

- ユーザ ID、パスワードは、『SSC-梁貫通孔設置範囲』を購入していただいた時に発行してお送りしております。
- バージョンアップした場合も購入時に発行した、ユーザ ID、パスワードにて、ログインしていただけます。
- お客様の方で、新しいパスワードを設定した場合は、新しいパスワードにてログインしていただけます。
- ID、パスワードは再発行いたしませんので、大切に保管していただきますようお願いいたします。

使用者名登録画面が表示された場合は、使用者名を入力し **OK** ボタンをクリックします。

使用者名: ユーザーA

※全角20文字(半角40文字)まで

OK

キャンセル

※ 『SSC-梁貫通孔設置範囲』をご購入時に“ニックネーム機能を使用する”で申し込まれた場合にこの画面が表示されます。この機能を使用すると、ライセンスを返却しないで使用している人を特定することができます。申し込みは、購入後でも可能です。

ライセンス情報

ユーザ名: 株式会社アセンター 使用者名: ユーザーA

アプリケーション名称: SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

保守有効期限: 2122/06/20 ※期限を過ぎると、現在より新しいバージョンはご利用できません。

ライセンス保持期間: 10日 ※期間を過ぎると、ライセンスは自動的に返却されます。

お知らせ: (お知らせはありません。)

アプリ起動 ライセンス再取得 終了

「アプリ起動」をクリックすると、『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』が起動します。

『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』の設定画面が開きます。

SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

ファイル(F) 設定(S)

筋線距離指定 配筋間隔指定 ☐ 梁せいによる最小筋線距離指定

RC大梁設定 RC小梁/基礎小梁設定 基礎梁設定 S大梁設定 S小梁設定 その他の設定

1段筋線距離設定

梁上端からの筋線距離: a1  × D  mm

梁下端からの筋線距離: a2  × D  mm

柱面からの筋線距離: L1  × D  mm

小梁面からの筋線距離: L2  × D  mm

☒ 切欠き付き

梁上端からの筋線距離: a3  × D  mm

梁下端からの筋線距離: a4  × D  mm

柱面からの筋線距離: L3  × L0  mm

2段筋線距離設定

最小筋線距離  × D  mm

最小筋線距離  × D  mm

最小筋線距離  × D  mm

最小筋線距離  × D  mm

初期設定に戻す 実行 キャンセル

以上の操作により、使用中の PC にライセンスが取得されます。

## 5-2. パスワードの変更方法

弊社が発行したパスワードを変更することができます。

The image shows two screenshots of a login window titled 'ログイン'. The application name is 'SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023'. The user ID is 'SSC User'. The password is masked with '\*\*\*\*\*'. In the left screenshot, the checkbox '新しいパスワードを設定する' is selected. In the right screenshot, the checkbox is checked, and the '新しいパスワード' and '新しいパスワード 確認用' fields are visible. An arrow points from the checkbox in the left screenshot to the new password fields in the right screenshot.

- ・ パスワードを変更する場合は、「新しいパスワードを設定する」にチェックを付けます。  
新しいパスワードを入力する欄が表示されますので、2 箇所に同じパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
- ・ ※変更したパスワードは、大切に保管していただきますようお願いいたします。

### 5-3.ライセンス情報画面について

ライセンス情報

ユーザー名: (株)ソフトウェアセンター      使用者名: ユーザーA

アプリケーション名称: SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

保守有効期限: 2100/12/31      ※期限を過ぎると、現在より新しいバージョンはご利用できなくなります。

ライセンス保持期間: 90日      ※期間を過ぎると、ライセンスは自動的に返却されます。

お知らせ

お知らせはありません。  
※お知らせを取得するには、ライセンスの再取得を実行してください。

アプリ起動      ライセンス再取得      終了

#### 保守有効期限

アプリケーションの保守有効期限を表示します。

#### ライセンス保持期間

起動した PC での、ライセンス保持期間を表示します。

ネットワーク認証版の場合、アプリケーション終了時にライセンスを返却せず保持することができます。

他のパソコンで使用する場合は、アプリケーション終了時にライセンスを返却してください。

#### 使用者名

使用者名登録※を行った場合のみ、登録した使用者名を表示します。

※使用者名登録を使用する場合は、別途お申し込みが必要です。弊社にご連絡ください。

#### ライセンス再取得

ライセンスを保持してアプリケーションを終了した場合、再度起動した場合にボタンが有効になります。

「ライセンス有効期限」を延長したい場合に「ライセンス再取得」を行います。

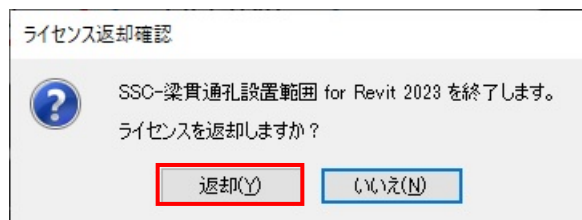
「ライセンス有効期限」が延長されます。



## 5-4. ライセンスの返却

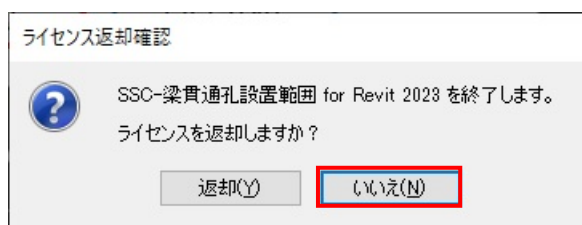
『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』の終了時に、ライセンス返却確認の画面が表示されます。

### ・ライセンスを「返却」する場合



「返却(Y)」をクリックすると、ライセンスを返却して『SSC-梁貫通孔』が終了します。  
他の PC で『SSC-梁貫通孔』を使用する場合は、「返却(Y)」を選択してください。

### ・ライセンスを「保持」する場合



「いいえ(N)」をクリックすると、ライセンスを保持して『SSC-梁貫通孔』が終了します。  
次回起動時にネットワークに接続する必要がなくなります。



ライセンスを取得後、ライセンスを返却しない限り、インターネットの接続なしで『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』を使用することが可能です。

但し、「ライセンス保有期間」が過ぎた場合は、再度ログインする必要があります。

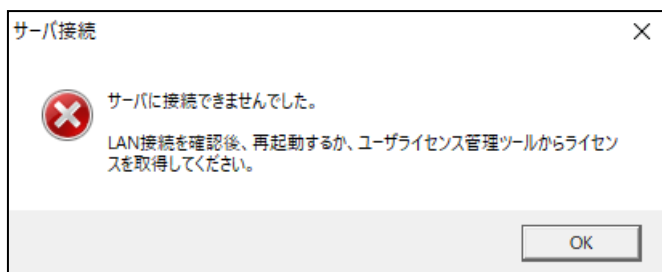
ライセンス保有期間は 0 日～10 日の間で変更可能ですが、お客様ご自身で変更することはできません。変更したい場合は、弊社にご連絡ください。



『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』は「Autodesk Revit 2023」のアドインソフトであるため、「Autodesk Revit 2023」が起動できない PC ではライセンスの有効期限内であっても、『SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023』を起動することはできません。

## 5-5. ネットワーク認証ができなくなった場合

サーバーのトラブル、ネットワークのトラブルなどが発生し、ネットワーク認証によるライセンス確認ができなくなった場合、下図のメッセージが表示されます。



ネットワーク認証ができなくなった場合の対処方法詳細については、  
「[ユーザーライセンス管理ツール 操作マニュアル](#)」をご参照ください。

## 6. アンインストール方法

「SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023」をアンインストールする場合は、Windows の設定からアプリのアンインストールを実行します。



削除するプログラムを実行中にアンインストールを行うことはできません。  
プログラムが実行中でないことを確認してから、アンインストールを開始してください。  
アンインストール前は、Windows の再起動を行うことをお奨めします。

<Windows 10>

1. [スタート] メニューから [設定] を選択します。
2. [Windows の設定] 画面から [アプリ] を選択します。
3. [アプリと機能] の一覧から、[SSC-梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023] を選択し、  
[アンインストール] ボタンをクリックします。
4. 画面に従ってアンインストールを開始します。

SSC(Structural Skeleton Converter)シリーズ

## SSC－梁貫通孔設置範囲 for Revit 2023

ユーザーズマニュアル

インストール編

ネットワーク認証

2024 年 02 月 初版



**株式会社 ソフトウェアセンター**

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-6-2 大和ビル 6F  
<https://www.scinc.co.jp/>